

担当課：文化財保護課
直 通：092-643-3875
内 線：5392
担 当：下原

黒崎祇園山笠保存会が知事を訪問します！

- 令和7年3月28日付けで、「^{くろさき ぎ おんやまかさぎようじ}黒崎祇園山笠行事」が国の記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財に選択されました。
- この度、黒崎祇園山笠保存会が知事を訪問しますので、お知らせします。

1 日時

令和7年6月13日（金） 11：30～12：00

2 場所

福岡県庁 8階 特別会議室

3 訪問者

黒崎祇園山笠保存会 会長 岡田 良夫

黒崎祇園山笠保存会 副会長 村上 優次

黒崎祇園山笠保存会 総務委員長 柴田 博文

黒崎祇園山笠保存会 事務局長 神園 信吾

NPO法人翔青会 理事長 松尾 俊和

NPO法人翔青会 理事 松尾 祐介

福岡県議会議員

（黒崎祇園山笠保存会 顧問） 松尾 統章

4 次第

- （1）黒崎祇園山笠行事紹介 （豊村文化財保護課長）
- （2）黒崎祇園山笠保存会挨拶 （岡田良夫会長・松尾統章県議）
- （3）服部知事お祝いのことば
- （4）歓談
- （5）写真撮影

【文化財の概要】

名 称 黒崎祇園山笠行事（くろさきぎおんやまかさぎょうじ）

所在地 北九州市八幡西区黒崎

類型等 記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財

概 要 黒崎祇園山笠は、福岡県北九州市八幡西区の黒崎にある春日神社、岡田宮、一宮神社の三社の祇園祭礼に行われる行事で、各町内から8基の山笠が出て地区内を曳行する。

人形や岩山、屋形などの作り物を載せて巡行する山笠行事は、福岡市の博多祇園山笠行事がその成立も古く、周辺地域に影響を与え、「博多うつし」と呼ばれる山笠行事の広がりが見られる。本件はその一つであり、人形山である飾り山笠の形態や、喧嘩山笠と呼ばれる派手な曳き回しに山笠行事の性格をよく伝えている。

黒崎祇園山笠は、2本の笹竹を山笠台に立てた笹山笠と、武者人形や屋形などで装飾した飾り山笠の2つの形態があり、夜には、山笠に明かりがつけられ、若者たちによって勇壮に曳き回される。また、素朴な形態をとる笹山笠は、山笠の原初的な形態を伝えているといわれている。



笹山笠



飾り山笠